

平成 25 年度 租税教育実践例（第 6 学年社会科）

登米市立北方小学校
教諭 佐藤 純

- 1 単元名 わたしたちの生活と政治
小単元名 わたしたちの願いを実現させる政治

2 単元について

本単元は、学習指導要領の目標「1（2）日常生活における政治の働きと我が国の考え方や我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにする」の内容を扱う。

この単元での主な学習内容は、国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していることを調査したり資料を活用したりして調べ、国民主権と関連付けて、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを具体的に考えるようにすることである。

単元の構成は大きく二つに分かれており、前段で地方公共団体や国の政治の働きについて、後段で日本国憲法の基本的な考え方について学んでいく。この学習の中で、国民の願いが生かされる政治を実現するために、税金が果たす大きな役割について知るとともに、税の種類についても学んでいく。

3 児童の実態（在籍 31名）

本単元を指導するにあたり、簡単な実態調査を行った。その結果、児童全員が「税金」という言葉を聞いたことがあった。また、「知っている税は何か」を尋ねると、「消費税」と答えた児童が最も多かった。さらに、「税金は何に使われているか」を尋ねたところ、ほとんどの児童が「分からない」と答えたが、一部の児童は「学校に関することに使われていると聞いたことがある」「道路を整備するために使われている」と答えた。「税金は必要か」という問いに対して、「必要である」と答えた児童はおよそ半数となり、あとの半数は「必要ない」と答えた。

「税金」という言葉の認知度は高いが、その意味や仕組み、用途については知らない児童が多く、税金が果たす役割について具体的に考えさせていく必要があると考える。

4 指導の着眼

以上のような実態を踏まえて、次のような点に留意して指導にあたりたい。

- ① これまでに学習した「租・調・庸」、「年貢」、「地租」などの語句をおさえさせる。
- ② 国民の義務として、納税の義務があることを学び、その必要性についておさえさせる。
- ③ 税務署の職員をゲストティーチャーとして招き、税金の意味や仕組み、用途について理解させる。

5 単元の目標

- ・ 地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち、国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを理解するとともに、我が国の政治の働きと国民生活との関わりを考えようとする。

6 指導計画 (10時間扱い 本時5/10)

時	学習内容	指導上の留意点
1	○子育て支援センターの見学 ・子育て支援センターを見学し、利用者にインタビューして、幼い子どもをもつ親の願いについて話し合う。	・子育て支援センターで取り組んでいる活動の様子やアンケートの結果から、利用者の願いについて考えさせる。
2	○ソーレの活動 ・子育て支援センターを見学したり、所長さんの話を聞いたりして、どんな目的で、どんな活動が行われているか調べる。	・子育て支援センターで行われている様々な活動の目的について考えさせる。
3	○住みよいまちを目指して ・市役所や市議会を見学したり、市役所の人の話を聞いたりして、市役所や市議会の働きについて調べる。	・子育て支援センターの活動が始められた経過について、市役所や市議会の働きと関連付けて調べさせる。
4	○税金の働きを調べる ・子育て支援センターを建設したり、運営したりするための費用がどこから出ているのか、収集した資料をもとに調べる。	・子育て支援センターにかかる費用をもとに、税金が重要な役割を果たしていることについて気付かせる。
5 本時	○税金について考える ・今まで学習してきたことをもとに、税金がなくなったらどのようなになってしまうのか、税金はなぜ必要なのかを考える。	・税金はみんなのために使われているので、みんなから集めているということに気付かせる。
6	○国の政治1－国会の働き ・国会や選挙に関する資料を収集して調べ、国会の仕組みや働き、選挙の役割について、分かったことや考えたことを話し合う。	・国会の働きや選挙の役割について、国民の願いとの関連で調べさせる。
7	○国の政治2－内閣の働き ・内閣に関する資料を収集して調べ、内閣の仕組みや働きについて、分かったことや考えたことを話し合う。	・内閣の仕組みや働きについて、国民の願いとの関連で調べさせる。
8	○国の政治3－裁判所の働き ・裁判所に関する資料を収集して調べ、裁判所の働きについて、分かったことや考えたことを話し合う。	・裁判所の働きについて、国民の権利との関係で調べさせる。
9	○もっといろいろ調べてみよう ・東松山市で行われている、さまざまな福祉事業について、収集した資料をもとに調べる。	・東松山市の福祉事業について、グループや個人で調べさせる。
10	○まちづくりにわたしたちの声を生かそう ・学習したことをもとに、みんなの願いを生かした公園を作るために、どのようなことに配慮したらよいかを話し合う。 ○国民の祝日について考えよう ・国会でつくった法律によって定められた国民の祝日について、話し合う。	・子どもやお年寄りなど、いろいろな人が公園に対してどのような願いをもっているかを考えさせる。 ・それぞれの役目について、設けられた意義について考えさせる。

ま と め る 5 分	4 学習したことをまとめる (1) 税金を払うべきか、払わなくてもよいかを確認する。 ・払うべき … 31名 (2) 本時で学んだことをまとめる。 ・税金の大切さがわかった。	○本時を振り返らせることにより、税金の役割や大切さについてまとめる。	
--------------------------------	---	------------------------------------	--

8 実践を終えて

- ・ ゲストティーチャーを招いての授業は、児童の興味・関心を高める要因となった。また、専門的な話を分かりやすく解説していただいたことで、税金に関するさまざまな知識に触れることができた。
- ・ DVD教材は、もしも税金がなかった場合どうなるかが分かりやすく作られており、児童は真剣に見入っていた。また、税金の大切さを、実生活と結びつけて考えることができた。
- ・ 授業を行う前は「税金を払わなくてもよい」と考えていた児童も、授業後には「払うべき」と答えるようになった。税金の大切さを知るとともに、自分たちも『税金』という形で国政に参画しようとする意識が高まったものと考えられる。